

令和4年12月吉日

夢を剪り心を詩う

「第39回日本剪画美術展」作品募集要項

日本剪画協会

【剪画美術とは…】

剪画は黒い紙（黒和紙が望ましい）をナイフで切り抜き、台紙に貼って完成させる絵画です。

「ナイフで切った感触」を画面に残し、切れ味の鋭い線や暖かい線などを調和させて作品を作り、台紙に貼って定着させ、作品を完成させた絵画です。

また、黒を活かす工夫をしながら色付けで表現し完成させる技術もあります。

剪画美術の「三つのポイント」

- 基本的に黒の芸術である（付随して黒を生かした色付け表現もあります。）
- 切る感触を大切に（切った感触を画面に残す）
- 絵の全面を貼り付け、貼り跡を残さない（貼る作業で画面を歪ませたり汚したりしない）

この三つの特質から逸脱することなく、諸技術を駆使し作り上げた美術作品を「剪画美術」と言います。

【日本剪画美術展の概要】

- ◆ 会 期：2023年6月10日（土）～15日（木）10：00～18：00＜最終日は14時まで＞
- ◆ 会 場：O美術館
〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-2 大崎ニューシティ2号館2階＜Tel 03-3495-4040＞
- ◆ 主 催：日本剪画協会
- ◆ 後 援：東京都（予定）・品川区（予定）

【募集内容】

剪画の基本（技法）に沿って制作された「剪画作品」を、下記の部門別で募集します。

出展作品は色紙作品を除き、必ず「額装」して出展して下さい。

I 募 集 部 門

① テーマ部門 テーマ＝「自然との語らい」

日本剪画美術展では毎回テーマを設け、そのテーマに沿った創作作品が関心をひいています。テーマはいつも自然界がモチーフで、美しい日本の風景や人と人との温かなつながり等をメインに設けられて来ました。このスタンスを踏襲して、第39回日本剪画美術展のテーマを「自然との語らい」とします。

日本では万葉集の時代から。詩歌や絵画に森や川が謳われており、特に絵画では「山水画」が永く受け継がれ、今日の日本画の主流を成しています。

しかし、欧州では、特にルネッサンスの頃、自然はいつも周りにあり、特に美術として表現する事に値しないと、美術家も一般の人々も関心を示さなかったようです。

そんな流れの中で、日本の山水画に深く関心もったファン・ゴッホが、向日葵や山河をモチーフにした作品を残しております。

日本では東山魁夷が常に“風景との対話”を重ねて、傑作を後世に残しています。

私達それぞれが、何気ない日々の生活の中での「自然との語らい」で得られたモチーフを作画し、剪画手法で表現された創作作品を期待します。

② 自由部門

- 題材の規定はありません。
- 自由な題材を剪画の技法で表現し、剪画作品を制作して下さい。

③ ジュニア部門

- ジュニアとは、児童から中学生までとします。
- 剪画の技法で制作された作品。

④ 色紙部門

- 日本剪画協会会員の主宰する教室および剪画通信講座に在籍する方を対象とした「色紙サイズ」の自由作品。

Ⅱ 出展作品の規格

① 「作品の規格」(色紙部門以外の全部門に適用)

- 額 サイズ … 大 衣 (509×394mm) ～ 大 全 紙 (727×545mm) の額サイズまでとします。
- 作品サイズ … 上記「額」に入る作品とします。

＜注＞ 額サイズが大全紙を超える場合は、美術展実行委員長(4P：問い合わせ先)にご相談下さい。

この場合でも、**額の最大サイズは<1,000mm×1,200mm>までとします。**

また、額サイズが大全紙を超える作品の出展料は、2,000円加算となります。

【応募規定】

① 応募資格

- ・ 一般の方
- ・ 剪画協会会員
- ・ 剪画教室受講生 ・ 剪画通信講座受講生 ・ ジュニア(児童から中学生まで)

② 応募点数

- 剪画協会会員を除き、出展点数は「一人：1点」とします。
- 剪画協会会員は、「一人：2点まで」とします。

③ 応募作品

- 作品は、制作者のオリジナル作品で未発表のものに限ります。
- 作品は、他者の知的財産権を侵害しないものに限ります。

④ その他

- 展示された全作品(色紙部門作品を除く)を掲載した「日本剪画作品集(Vol-38)」を制作します。 **掲載を希望しない作品は、出展できません。**
- 作品集制作の為に、美術展開催前に写真撮影を行います。
- 作品集用の“作品データの送交信”は、出展者に行いません。

【応募方法と応募受付期間】

下記応募期間中に、下記の応募申込先にお申し込みください。

- ◆ 応募方法 … 別添の「応募申込書」に内容を記載し、ご応募下さい。
- ◆ 応募期間 … 2023年3月1日(水) ～ 3月31日(金) 《期間厳守》
- ◆ 応募申込先 … 〒332-0022 埼玉県川口市仲町18-11-501 小川 利明(宛)

＜注＞ 応募受付をしない作品

- ・ 特別な展示等ご希望される作品(特別な写真撮影を希望するものも含む)。
- ・ 額サイズが<1,000mm×1,200mm>以上となる作品。
- ・ 作品集への掲載を希望しない作品。

【応募費用】

① 出展料

- ◆ テーマ部門・自由部門
 - 一般の方の出展料 …………… 12,000円
 - 剪画教室受講生および剪画通信講座受講生の出展料 …………… 11,000円
 - 剪画協会会員の出展料 …… 1点目は9,000円、2点目は3,000円(2点までです)
 - 作品を入れる額が、大全紙サイズを超える額で出展される場合の出展料は、それぞれ上記金額に2,000円加算となります。
- ◆ ジュニア部門 …………… 出展料：3,500円
- ◆ 色紙部門 …………… 出展料：3,000円

② 作品集掲載料 <作品集(Vol-38)>

出展点数に関わらず、**一律 … 7,000円** <除く、ジュニア部門・色紙部門への出展者>

- 作品集は、第39回展に出展された「色紙部門」を除いた全作品を掲載します。
- 作品集の体裁 … ハイデルA OP判(200×220mm) カラー28ページ(予定)
- 作品集の定価 … 3,000円(送料別)

- 出展者全員（徐く、ジュニア部門・色紙部門の出展者）に、作品掲載分として 作品集を1冊贈呈します。
- 掲載を希望しない作品は、出展できません。

③ 応募費用の振込先

出展料および作品集掲載料のお振込は、振込締切日までに、下記「郵便振替口座」にお振り込み下さい。（同封の振込用紙をご利用下さい）

お振込の際は、振込用紙“通信欄”に諸代金の細目を必ずご記入下さい。

- ◆ 郵便振替 … 記号・口座番号 : 00100—3—613819
加入者名 : 日本剪画協会
- ◆ 振替締切日 … 2023年4月28日（金）

【出展作品の額装】

① 額装について

- 額装にはガラスは使用せず、アクリルを使って下さい。
- マットは、しっかりとしたマットを使用し、作品と離れないように固定して下さい。
- 額装は、作品とマットと一緒に額から取り出しやすいものを使用して下さい。
- 額の裏面には“しっかりとした展示用ひも”を、必ず取り付けて下さい。

【作品の梱包と搬入・返送】

① 指定シール貼付のお願い

- 出展する作品及び保護箱には指定されたシール（別添）を、輸送中剥がれる事のないようにしっかりと貼ってください。
- 指定されたシールの貼付箇所（4箇所あります）
 - ・ マットに貼った 「原画」 の裏
 - ・ 額装した 「額」 の裏
 - ・ 額を保護している 「化粧（額）箱」 の裏
 - ・ 輸送用に梱包した 「輸送用外箱」 の裏

② 作品梱包時の注意

- 額装した作品は、額を保護している 「化粧（額）箱」 に入れた後、輸送中の棄損防止のため必ず「輸送用外箱」に入れて梱包して下さい。
（2枚の板ダンボールやベニヤ板等で化粧箱を挟んだだけの梱包は禁止します）
- 輸送用外箱は、必ずダンボールを使用し、エアーキャップなどを外箱代わりに、使用しないで下さい。（エアーキャップは作品返送時、使用不能になります。）
- 梱包に使用するビニール紐は、しっかりと編まれた紐（PP荷造りロープ）を使用し、簡単な平テープ状のビニール紐の使用はお止め下さい。
- PP荷造りロープの太さは“径：6mm以上の物”にして下さい。
- 作品の梱包は“一作者一梱包”とし、2点出展の場合でも「一梱包となる外箱」に入れて梱包して下さい。

参考までに、「輸送用外箱」に関する情報を最終ページに添付しました。

③ 搬入期間と搬入先

- ◆ 搬入期間 … 2023年4月20日（木）～ 4月28日（金）
- ◆ 搬入締切 … 2023年4月28日（金）《期間厳守》
- ◆ 搬入先（社名変更と住所表記変更で一昨年より下記の通りになっています）
〒870-0847 大分県大分市広瀬町2丁目3番21号
株式会社佐伯コミュニケーションズ 営業部
日本剪画美術展担当 様 <Tel: 097-543-1211>

④ 作品返送

- ◆ 日本剪画美術展の終了後に、着払いで作品を返送します。

【審査】

① 審査

剪画作品の普及と力量向上を目途として、表現技法・クオリティー等の特筆（力量）を感じる優秀な作品を表彰するための審査を行います。

② 賞

日本剪画大賞	1 席
日本剪画協会会長賞	1 席
日本剪画優秀賞 テーマ部門	1 席
自由部門	1 席
日本剪画新風賞（新しい試みをしている作品）	1 席
日本剪画奨励賞	3 席程
日本剪画敢闘賞	若干名
日本剪画新人賞	若干名
日本剪画ジュニア賞	若干名
色紙部門優秀賞	2 席～4 席程
剪画教室団体賞	2 団体程

③ 表彰

- 受賞された方には、表彰状を授与し、会報紙・協会ホームページ等に発表します。

④ 審査委員

- 委員長 … 石田良介
- 委員 … 小川利明・岡崎妙春・出口和雅・柏木繁也

【講評会】

作品展初日の6月10日（土）午後1時30分から、剪画協会会長による展示作品の講評を行います。

【問い合わせ先】

◆ 第39回日本剪画美術展実行委員長

小川 利明

〒332-0022 埼玉県川口市仲町18-11-501

Tel&fax 048-251-9476

メールアドレス： tm-ogawa@nifty.com

“作品額”を入れる「輸送用外箱」について



「作品額」
額装した作品を保護した作品額

「輸送用外箱」
輸送中の棄損を防止するための外箱

＜外箱見本3種＞

- 輸送用外箱は、ダンボール箱を使用下さい
- 外箱は、形状を問いませんが、必ず作品額を包んで保護してる形状にして下さい。
（右記の箱図を参照下さい。）
- 外箱代わりの、エアークッションの使用は禁止します
- 箱をビニール紐で縛る場合は、しっかり編まれたビニール紐を使用下さい
（PP 荷造りロープで“径6mm以上のもの”）

以上